

平成29年第12回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成29年11月21日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成29年11月21日	開会 1時30分 閉会 2時10分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	教 育 長 山本 修司 教育長職務 代理者 鮎川志津子	委 員 福元 弘和 委 員 岡村理栄子 委 員 浅野 智彦	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 川合 修 生涯学習部長 西田 剛 庶務課長 加藤 真一 学務課長 河田 京子 指導室長 小林 正隆 指導主事 丸山 智史	生涯学習課長 内田 雄介 図書館長 菊池 幸子 公民館長 西村 直邦 庶務係長 中島 憲彦	
調 製			
傍聴者人数	2名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	協 議 第 2 号	教育に関する事務に係る予算に対する意見について
第 3	報 告 事 項	1 総務省『「次世代学校 I C T 環境」の整備に向けた実証』の研究指定について
		2 その他
		3 今後の日程
第 4	代 処 第 1 0 号	職員の分限処分に関する代理処理について

山本教育長 皆さん、こんにちは。
ただいまから平成 2 9 年第 1 2 回小金井市教育委員会定例会を開会する。
今日は定例の教育委員会の後に総合教育会議が控えているので、速やかにこちらのほうの会を進行したいので、よろしく願います。
日程第 1、会議録署名委員の指名。
本日の会議録署名委員は、鮎川教育長職務代理者と福元委員に願います。

(委員一同異議なく、上記 2 名が選出された。)

山本教育長 それでは、議事に入りたいと思う。
次に、日程第 2、協議第 2 号、教育に関する事務に係る予算に対する意見についてを議題とする。
提案理由について説明願う。

川合学校
教育部長 提案理由について、ご説明する。
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定により教育に関する事務に係る予算に対する意見を提出するため、本意見について協議を求めるものである。
細部については、担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご協議賜るようお願い申し上げます。

加藤庶務課長 それでは、資料に従い進行させていただく。資料をご覧願う。
学校教育分野、生涯学習分野と配列している。それぞれ担当から順次説明させていただく。
初めに学校教育分野、次に生涯学習分野の順番で説明をさせていただく。

小林指導室長 指導室、外国人英語指導の充実。
外国人英語授業時数の増加、平成 3 2 年度の新学習指導要領全面实施に向け、平成 3 0 年、3 1 年度と、段階的に外国語教育の授業時数を増やしていくところであるが、現状の外国語教育の水準を維

持させるため、現行同様、外国語授業の総授業時数のうち、半分程度を外国人による英語指導を活用させることにより、実施できるようにお願いします。これは増額である。

2点目、特別支援教育の充実として、特別支援教育支援員の増員、特別支援教育学習指導員の増員をお願いします。

児童・生徒の日常生活の介助や学習支援、健康、安全確保などの合理的配慮について、より手厚い指導に取り組むために、特別支援教育支援員及び特別支援教育学習指導員を増員し、小・中学校に在籍する発達障害を含む障害のある子どもたちを支援できるよう特段のご配慮をお願いしたい。これも増員である。

山本教育長 指導室は以上か。

小林指導室長 以上である。

加藤庶務課長 続いて、庶務課より説明させていただく。

学校教育分野2、教育環境の整備についてである。(1)学校施設及び設備の整備についてである。学校施設の多くは老朽化が進んでいる状況であり、また、数十年に一度と言われる災害が頻発する中、児童・生徒等が安全で安心して学べる環境を確保する必要に迫られている。環境確保に向けた整備を計画的に進めるため、長期的な方針の策定に向けて取り組む必要がある一方、緊急的に必要な改修整備についても並行して行う必要がある。

老朽化が日々進む中、これまで以上に整備計画が必要になると思われるため、要望するものである。

河田学務課長 それでは、学務課関係の予算についてご説明する。

2、教育環境の整備、学務課関係では主に4点がある。1点目が空調設備の整備である。現在、普通教室のみに設置されているエアコンであるが、児童・生徒の体調面を管理するためにも、特別教室より設置が必要と考えている。こちらは新規の予算になる。また、職員室等の管理棟の部屋に関しては、耐用年数を越えたエアコンがあり、毎年不具合が起こり、修繕をしている。さらに、型が古く、修理に必要な部品の生産中止も時間の問題であり、平成23年度から3カ年計画で順次リプレイスをしてきたが、平成25年度分が延

伸していることから、計画的にリプレースができるようにするものである。こちらは更新をしてほしいという予算になるので、新規(入れ替え)の予算になる。

次に、2点目である。コンピューター及びネットワーク機器の更新である。今年度、夏期休業中に校務用サーバーの入れ替えを行った。今までの学校ごとのデータサーバーではなく、専用回線で外部のデータセンターと接続した。これにより、校務用データの安定的な運用が可能となった。しかしながら、校務用のパソコンが導入から7年以上経過しているため、更新したいと考えている。また、校内ネットワーク機器、こちらは校内のパソコンを集約し、データセンターやインターネットへ向けて中継する通信機器であるが、こちらについても同様で、更新もしたいと考えている。どちらも校務及び校内機器の安定した運用を図れるようにするものである。

3点目、車椅子階段昇降機のリースである。現在、一部の小学校において、車椅子で生活をしている児童がいるが、なかなか人手が足りず、上下階の移動が難しく、学校生活に支障を来しているのが現状である。障害者差別解消法の合理的配慮という観点からも、こちらについては必要と思われる。

4点目、校内防犯設備監視システムの更新である。導入から10年以上が経過した校内防犯設備監視システムを更新し、校内防犯環境の維持向上を図る。なお、平成30年度が東京都から受けられる補助金の最終年度となる。

以上の点について、ご配慮をお願いしたい。

説明は以上である。

加藤庶務課長 (2) 教育施設整備基金の積立になる。

市が保有する公共施設の延べ床面積に対する学校施設の延べ床面積が約6割を占める小・中学校施設の老朽化対策は、教育委員会での重要課題となっている。よって、さらなる積み立てを要望するものであり、要望としては新規のものとなる。

以上である。

小林指導室長 3、働き方改革、指導室である。

教員の多忙化、長時間勤務の要因の一つとして部活動指導が挙げられているところである。当市においても働き方改革を推進し、教

員の負担軽減を図るため、現在、外部指導員が行っている技術指導や助言等に加え、大会、練習試合への引率や保護者等への連絡、事故が発生した場合の現場対応等の補助を試行的に行い、検証等を実施できるよう特段のご配慮をお願いする。

以上である。

菊池図書館長 生涯学習支援機能の充実、(1)図書館協議会の充実ということで、開催回数を増やすことがご要望である。図書館協議会は、ほかの審議会との合同会議を含め、年4回の開催が通常の前定回数となっているが、ここ数年は審議に時間を要することが多いことから、開催を増やしてご審議いただいているところである。生涯学習部のほかの審議会と比べても開催回数は少なく、市議会からも少ないのではないかというご質問や、また、協議会の委員さんからも回数を増やしてほしいとの強い要望をいただいているところである。

以上、よろしく願います。

内田生涯
学習課長 中学校中庭照明器具の修繕について、ご説明申し上げます。
南中学校のライト、夜間活動をされているところのライトであるが、中庭の照明器具が損傷しているところから、それを修繕するものである。これは新規になる。

続いて、(2)各種運動施設の改修をご説明する。こちらもいずれも新規になるが、総合体育館、栗山公園健康運動センターのプールは老朽化が進んでおり、ろ過装置などの交換等が必要だと考えている。また、市テニスコート場は、かねてからトイレの洋式化について市民から強い要望があったが、このたび、それ以外の修繕も兼ねてお願いをしたいと考えている。

以上である。

菊池図書館長 図書館本館の整備について、ご説明申し上げます。
図書館本館は、平成24年度に行った耐震診断により、所定の耐震性を確保していることは確認をしているが、既に築40年以上が経過していることから、施設全体の老朽化が進んでいる状態である。平成28年度には防災照明等改修工事、また、本年度は空調設備等の改修工事を実施しているが、そのほかにも外壁や内壁の亀裂、また、雨漏り等が施設各所で見られることから、実施計画に基づき、

図書館本館の外壁等の劣化診断と、急務である内壁等の改修工事を要望するものである。よろしく願います。

西村公民館長 (3) 公民館事業の充実ということで、まず、公民館管理運営委託料の増額の要望である。公民館常勤職員の勤務時間外の、平日午後5時から10時及び土、日、祝日は委託し管理しているところである。しかし、東分館の管理は1名対応であるため、利用者の要望に対する速やかな対応や、夜間の安全管理のため、1名増員し、2名体制に増額を要望している。

次に、地元管理委託の新規の要望である。貫井北センターの、特に屋上緑化部分については、雑草が生え、植栽してもうまく根づかない状態が続いている。景観上の問題が発生することが懸念され、また、屋上部分の作業は高所であり、危険が伴うため、専門業者に委託し、除草や剪定等を行う必要があり、樹木管理委託料を新規要望している。

以上、よろしく願います。

内田生涯学習課長 3、子どもの居場所づくり、放課後子ども教室の実施についてご説明する。

放課後子ども教室は、子どもの放課後における、安全で安心な居場所を目指し、その充実を求める声が高いものである。市では、のびゆくこどもプランに掲げる目標である、一体型6校、連携型3校の実施を目指しているが、さらなる放課後子ども教室の充実に向けて予算をお願いしたいと考えている。

引き続き、4、歴史に親しむ機会の提供、(1)『小金井市史』資料編、考古及び通史編の編集・刊行である。こちらは継続となるが、『小金井市史』は、平成22年度以降、取り組んできたところであるが、平成30年度には資料編の考古及び通史編を発行する予定としている。今年は本町六丁目において遺跡見学会も催し、新たな資料も発見されているが、このようなものも盛り込む形で、引き続き編集・刊行業務に当たっていくべくお願いをしたい。

続いて、文化財センターの維持管理についてご説明する。こちらは新規になるが、文化財センターの倉庫棟は外壁が一部破損している。放置すると老朽化している建物そのものにも悪影響を及ぼす。また、倉庫内には木製の民具などの文化財が収蔵されているが、そ

のような収蔵物にも影響を及ぼしかねないため、修繕について願
いするものである。

以上である。

山本教育長

事務局の説明が終わった。

たくさんあったが、質問、ご意見等があったら願います。

福元委員

今、マスコミ等でも働き方改革ということが大きく取りあげられ
ている。小金井市でも検討委員会をつくっていただいて、進めてい
ただいているということ、とてもよかったなと思っている。

学校教育分野の1、2にもある、英語の講師の指導時数の増加と
か、特別支援教育の支援員の増員とか、指導員の増員とか、さらに、
先生たちが困らないように、校内用のパソコン等も充実の方向へ進
めていただいているということで、大変ありがたいなと思っている。
難しいとは思いますが、さらに進めていっていただきたいと思っている。

山本教育長

ほかにないか。

鮎川教育長
職務代理者

福元先生が全体的なお話をしてくださって、同感である。

全てお願いしたいが、私も感想を述べる。

外国人英語指導時数の増加に関して、オリ・パラに向けて、子ど
もたちが外国人の方から、発音や外国語を学ぶこともとても大切で
あるが、外国人の方と実際に出会えるよい機会と思う。福元先生が
おっしゃった先生方のご負担軽減という点でも、小学校の外国語の
授業の総時数が増える中、少しでもご負担を減らせるように、そし
て子どもたちが吸収できるものは多く吸収できるように、外国人の
方によるご指導を増加してほしい。

昨年、この場で校務用ファイルサーバーの更新について願いを
申し上げて、実現していただきありがとうございます。ファイルサーバーが、
安心な状態になったことは、大変ありがたい。校内ネットワークも
重要であるので、校務用のパソコンと合わせて、ネットワークの基
礎となる機器や回線等の更新もお願いしたい。こちらがダウンして
しまうと、せっかくの外部のデータセンターへのアクセスもできな
くなってしまう。また、新しい機器を入れることにより、さらにセ
キュリティーも向上するので、お願いしたい。

車椅子の階段の昇降機は必要と思っている。私も、車椅子の方を階段でお運びするお手伝いをしたことがある。大人4人でも大変で、かつ、階段は怖い。お忙しい学校の先生方が、ご尽力いただいていると思うが、安全に、そしてご苦勞をかけることなくできる機械があるので、ぜひ入れてほしいと思う。

生涯学習に関して、小金井市は市民の方々も、学識の方々も熱い思いを持って図書館や公民館の運営をお考えいただいていると思う。図書館協議会は、ほかの会よりも回数が少ないと説明があったが、皆様のお考えやご見識がうまく生かされるように、回数を増やして、予算を増やしていただけたらよいと思っている。

施設に関しては、老朽化その他、私たちの努力だけではどうにもならないことがあると思う。施設は予算がなければできないので、強くお願いしてほしいと思う。

以上である。

山本教育長

ほかにいかがか。

岡村委員

私も特別支援教育の充実の増員と、車椅子階段昇降機のリースをぜひ実現してほしいと思った。おっしゃったとおり、運ぶのはすごく大変である。それで、車椅子の子ども、これができる少し活動範囲が広がって刺激とかになるし、また、小金井市がそういう方針であることを周りに知らしめると、子どもたちの教育にはなると思うので、ぜひ実現してほしいと、予算をもらってほしいと思う。

浅野委員

2点質問をさせてほしい。

1点目は、先ほども少しお話のあった、コンピューターのリプレイスに関する話であるが、先ほどのご説明で、導入から7年以上経過しているということであった。それで、登載されているOSのメンテナンスの有効期限が切れているコンピューターなどが校務で使われていることがあるのかどうかということ伺いたいのが1点目。

質問を全部言わせてほしいが、2点目が、放課後子ども教室の実施にかかわる要望項目のところ、放課後子どもプランについては、市ではおそらく2つくらい会議が設置されていて、一つは教育委員会が所管している放課後子どもプラン運営会議か。もう一つは、多

分部署が違うが、子ども・子育て会議が設置されていると思う。子ども・子育て会議のほうは、今年度は既に何回か会議が行われており、これまでの事業の点検を行っている。その中で、放課後子どもプランに関して、学童と連携をしていくということになっているが、その進捗が全く見えてこない。全体像を早く示してほしいという要望が出ていたというふうに思う。この点をどのようにお考えなのか、予算を要望するに当たって、お聞かせいただければなというのが2つ目の質問である。

山本教育長 質問なので、パソコンのほうから。

河田学務課長 それでは、浅野委員のご質問であるが、校務用のパソコンで、現在、OSの有効期限が切れているものはない。ただ、今後、そういう時期が迫ってくるという状況があるので、それは避けたいと思っているので、更新をしたい。

山本教育長 2点目。

西田生涯
学習部長 私のほうから先にちょっとしゃべらせていただく。
この後、開かれる総合教育会議で、ちょうど議題に取り上げられて、生涯学習部としても非常に喫緊かつ重要な課題であると思っ
ているところで、来年度予算に臨んでいるということを先に申し上げ
ておき、細かいところは課長のほうから。

内田生涯
学習課長 放課後子ども教室に関しては、学童との連携ということで、先ほ
ど予算の中で説明した、のびゆくこどもプラン、その中で、一体型
を6校、連携型を3校ということで、現在調整を進めている。

市長部局で学童を所管されている児童青少年課とも、今年度に入
ってからも、4月、5月、8月には会議を持っているし、また、1
0月には私ども児童青少年課に放課後子ども教室の実行委員会に
おいでいただいたり、あるいは毎月11月には生涯学習課、我々が
学童の主任会議に赴いて、一体型に向けてのご説明を申し上げたり
といった動きをしている。

現段階においても、そういった形で協力体制をとりながら進行さ
せていただいているというところで、回答させてほしい。

浅野委員 わかった。ありがとう。

山本教育長 ご意見はよろしいか。
そのほか、いかがか。よろしいか。
それでは、以上の項目を何とか要請して、予算がつくように頑張
っていきたいなと思っているので、担当のほうもよろしく願います
る。

以上で協議を終了する。

それでは、お諮りする。協議第2号、教育に関する事務に係る予
算に対する意見については、ただいまの協議結果を踏まえ、委員の
皆さんからいただいたご意見を市長に提出することといたしたい。
なお、提出する意見の文面については、私、教育長にご一任いただ
きたいと思う。これにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長 異議なしと認める。よって、協議第2号、教育に関する事務に係
る予算に対する意見については、委員の皆さんからいただいたご意
見を市長に提出することと決定した。

次に、日程第3、報告事項を議題とする。

順次担当から説明をお願いします。

小林指導室長 それでは、総務省『「次世代学校 I C T 環境」の整備に向けた実証』
の研究指定について報告をする。

総務省『「次世代学校 I C T 環境」の整備に向けた実証』には、
2020年代を見据えた、次世代の学校 I C T 環境整備のあり方につ
いて実証を行うものである。

小金井市教育委員会では、これまで I C T 活用事業推進校として
研究してきた前原小学校の取り組みをもとに、コスト削減、コスト
軽減と、先進技術の活用を組み合わせた次世代学校 I C T 環境モデ
ルを提案し、このたび実証団体の一つに選ばれた。

小金井市教育委員会の提案内容は2つある。1つ目は、低コスト
端末等を活用し、他自治体で展開可能なモデルとして取りまとめる。

2つ目は、先端技術の活用として、前原小学校の取り組みを起点

に事業モデルの確立を行う。

実証研究の指定校は、前原小学校、南中学校の2校である。期間は平成29年12月から平成32年3月までである。具体的な内容については、判明次第、また改めてご報告をさせていただきます。

報告は以上である。

山本教育長 全国で5つの地区だけということで選定されたわけであるが、何かご質問等あるか。

これは、具体的には今年度の何月ぐらいから予算がついて始まるのか。

小林指導室長 今日、説明会に行っているので、今年度中には必ずということである。

山本教育長 わかった。

次に、その他である。

学校教育部から、ほかに報告事項があればお願いします。

川合学校
教育部長 特にない。

山本教育長 生涯学習部からあればお願いします。

内田生涯
学習課長 本日お配りした平成29年度成人の日記念行事についてをご覧ください。ただきたいと思う。

現段階における予定を申し上げたいと思う。成人の日記念行事に関して、日付は平成30年1月8日、月曜日を予定している。第一部は第一中学校区、緑中学校区を対象として、10時30分から受付を開始し、式は11時からを予定している。第二部は第二中学校区、東中学校区、南中学校区を対象に、12時45分から受付を開始し、式は13時15分からである。場所は宮地楽器ホール、対象者は平成9年4月2日から平成10年4月1日に生まれた1,286人である。ご来賓の方には11月下旬ごろ、案内状を発送させていただきます。予定である。

その他、詳細は資料をごらんいただきたいと思うが、本日お配り

させていただいた資料に関しても、あくまでも現時点での予定であるので、お含みおきいただきたいと思う。

以上である。

山本教育長 ご質問等、あるか。よろしいか。

岡村委員 このお知らせでは、市内の中学校ではない他の中学校卒業生は、どちらに出るのか。住んでいる学区のところに出るのか。

内田生涯
学習課長 まだ詳細までは決めきっていないところはあるが、排除するものではなくて、案内状をお持ちいただいた……。

岡村委員 どっちに出るかというのは、好きに決めていいのか。

内田生涯
学習課長 原則はこちらで書かせていただいたとおりになると思うが、ただ、どっちかに出たら、どっちかには出られないという形にはなる。

西田生涯
学習部長 補足させていただく。
5の区分けのところを書いてある住所で基本的には分けているということで、実際には私立の中学校に行った方も参加を拒否しないということになる。

山本教育長 よろしいか。ほかにないか。
それでは、最後に、今後の日程をお願いします。

中島庶務係長 教育委員会の今後の日程について報告する。
平成30年第1回教育委員会定例会が、1月9日、火曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いします。

続いて、東京都市町村教育委員会連合会第3回理事会及び第2回理事研修会が、1月16日、火曜日、午後2時30分から東京自治会館大会議室で開催される。福元委員のご出席をお願いします。

続いて、東京都市町村教育委員会連合会平成29年度研修会が、2月2日、金曜日、午後2時から東京自治会館講堂で開催される。全委員のご出席をお願いします。

続いて、平成30年第2回教育委員会定例会が、2月13日、火曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いする。

今後の日程は以上となる。

山本教育長

よろしいか。

以上で報告事項を終了する。

これから日程第4を議題とするところだが、本件は人事に関する議案である。本件は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長

全員異議なしと認め、秘密会を開会する。

準備のため、休憩する。

傍聴人の方におかれては、席を外していただくことになるので、よろしくをお願いする。

休憩 午後2時01分

再開 午後2時09分

山本教育長

再開する。

以上で本日の日程は全て終了した。これをもって平成29年第12回教育委員会定例会を閉会する。

閉会 午後2時10分